

小・中学生のみなさんのボランティア活動を応援します

「地域のためにできることからしてみたい！」というあなたの熱い気持ちを、地域貢献活動を通して、カタチにしてみませんか。

学校が実施する地域貢献活動を応援します

PSセンターでは、若い世代が気軽にボランティアに参加するきっかけとして、学校で、ボランティアや「まどかぶらっと」に関する説明会や体験活動への支援を実施しています。地域活動を体験することで、地域との関わりを深め、思いやりと感謝、勤労、奉仕の精神を学ぶ良い機会となり、参加した児童・生徒や学校の先生から共感をいただいています。すでに多くの児童・生徒が「まどかぶらっと」に登録し、ボランティアに取り組んでいます。

登録児童・生徒数

計1615人（令和6年8月31日現在）

参加の流れ

- ①「まどぶらパス」を登録
- ②参加したい活動を調べる
- ③まどぶらパスを持って活動に参加
（主催者からポイントが付与）
- ④ポイントを交換

登録の条件

公益活動に参加する意思のある小学生以上であること

※18歳未満の人の登録には、保護者の同意が必要です。

地域貢献活動レポート Vol. 1

- **日時** 6月20日(木) 午前10時～11時
- **場所** 南地区各公民館および公民館の周辺
- **活動内容** ◇清掃活動◇高齢者の見守り◇館内掲示品の作成 など
- **報告** 平野中1年生を中心に、平野小・月の浦小・大野南小の児童・生徒（計638人）が各班に分かれて、地域の人とコミュニケーションをとりながら活動しました。



参加者の感想

- 自分たちが地域に守られていることを実感した。
- 普段から地域の清掃や見守り活動をしている人への感謝の気持ちが強くなった。
- 小学生が頼ってくれて、うまくまとめることができてうれしかった。
- これからも地域の一員として、地域活動に取り組んでいきたい。



「地域とともにある学校づくり」を推進する取り組みをサポートします

自分たちの住む地域を住みよくしたいという思いで、ボランティア活動に積極的に取り組む子どもたちを、私たちは応援しています。

保護者や地域の皆さんの理解と協力をお願いします。



PSセンタープラットフォーム事業担当